

## C1(頸椎 1 番)から足爪そして縫合へ

以前のレポートで、膝は C1 第二関節、と述べた。

また、膝は全身からの負荷を受ける、と。

さらに、全身の中心軸が脊柱であり、その上方への開かれたところが頭頂である、と解剖学に記述されている。

では、下方に開かれたところはどこであろうか。恥骨からの内転筋である。

この関係が明快に解明されたのはソニックハンマーのおかげである。

### 80 歳の S さんの場合

左の大腿二頭筋の始起を右頸部、

内転筋を C1 側で開放し始めた。

ビデオの通り、ゆすりながら痛みを確認して良い反射部位をソニックハンマーでさがす。おもしろいことに、首も、股間も痛みがよくなったり、ときにはひきつってくる。

両方とも反応部位が移っているのである。

額関節、まゆ、みけんへと進んでいった。

すると、O 脚は C1 周、顎関節問題である。

なにせ O 脚、左がひどいのだ。

午後になって足指痛発生。主にいたんだ右の親指の爪を反射点に左の腰などをほぐした。

C1 の解放の威力である。みんな出てきたのです。

[http://www.youtube.com/watch?v=SF11DU\\_nSc](http://www.youtube.com/watch?v=SF11DU_nSc)

### 30 歳の W 君の場合

右手の中指の先を幼児の時切断。

そのせいで、親指の末節が短い。

指の皮膚が硬くなっており、脊柱、

頭皮、全身に収縮緊張がある。

まず股間を C1 周にハンマーを当てて

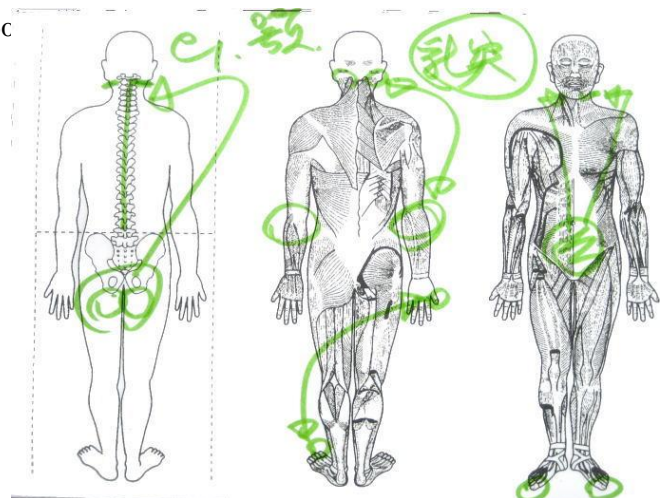
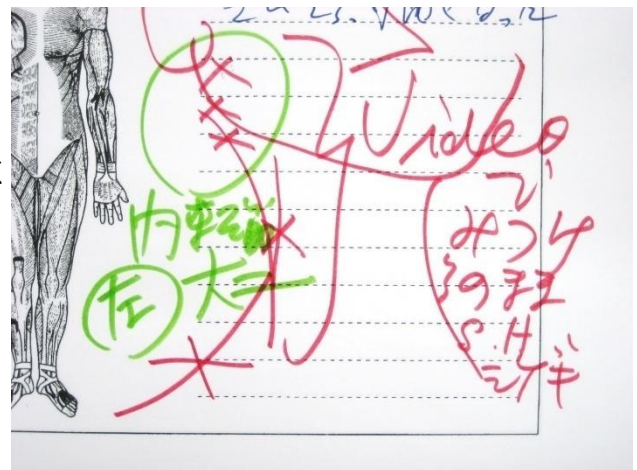
解放。

おなかも C1 周など。

肘周は乳様突起ハンマーがベスト。

脊柱の棘靭帯はトレースするように。

ビデオ参照 <http://www.youtube.com/watch?v=kqUwkMyfBYY>



## **Sさんのその後**

その日の午後、足の爪がとても痛くなりました。両方のすねがつるのです。そして、気持ちが悪くって、この日2回目の治療になりました。

やってみると、あちこち、どんなところでも足の爪が反射点です。それもソニックハンマーで見つかります。

やってるうち、左の腰がつってきました。そこも右足親指の爪または先端。次々起こる体幹のあちこちのつり、ひきつり、ジリジリ感などみんなそこです。

すなわち、筋膜全体の先端が足の親指なのです。

### **翌日**

爪痛はおさまりましたが、スネのつりはひどいといいます。

左ひざも痛いのです。

いろんな観察から、どうやら首から来ていると思われました。

そこで、足爪をソニックハンマーで打ち（頭をタッチしておきます）、拍手ののち下頭部を挟んで持ち、ギユウーとややゆっくり、しっかり、ねじり持ち上げをします。

すると、ポーの音に続き、かすかなキリリーという音とともに、首と胸郭上部、ワキがほぐれました。

左右、2度ずつです。

### **さらに翌日**

膝が痛くて、すねと足首がつった、というのです。

ひざの内側から内転筋全体が痛いのです。

足の指で相当解放。でもまだ痛いのです。

おとといとおなじく、みけんにソニックハンマーをやってみますと、素晴らしいのです。わかりました。縫合なのです、いまさわいでいるのは。

首のひねりテストは何度もやり、みつけてはソニックハンマーです。

右の上部僧帽筋が硬く、痛い。これもです。解放ののちテスト。今度はジリジリする。

もう一度です。

縫合と分かりましたから、頭のいろんな部位をソニックハンマーです。

「スゴイ軽くなった」そうです。そのうえ、「頭のせいで足がつると感じてました」と。

**縫合はソニックハンマーでほぐせるのです。**